

TOPICS

2012年4月8日

世界自閉症啓発デーについて

主旨

国連総会において、カタル王国王妃の提案により、毎年4月2日を「世界自閉症啓発デー」(World Autism Awareness Day) とすることが決議され、全世界の人々に自閉症を理解してもらう取り組みが行われています。

世界自閉症啓発デー・日本実行委員会が組織され、自閉症をはじめとする発達障害について、広く啓発する活動を行っています。

具体的には、毎年、世界自閉症啓発デーの4月2日から8日を発達障害啓発週間として、シンポジウムの開催やランドマークのブルーライトアップ等の活動を行っています。

自閉症をはじめとする発達障害について知っていただくこと、理解をしていただくことは、発達障害のある人だけでなく、誰もが幸せに暮らすことができる社会の実現につながるものと考えております。

当社と致しましては、世界自閉症啓発デーのイメージカラーの、ブルーライトを基調とした社内用ユニフォームを着用し、自閉症をはじめとする発達障害に関する正しい知識の浸透を図る機会として集中的な啓発活動の実施を致しました。

